

船橋市歯科診療所
令和元年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所	3
2.	さざんか特殊歯科診療所	3
II	利用状況	4
1.	かざぐるま歯科診療所	4
2.	さざんか歯科診療所	8
III.	収支状況	10
1.	かざぐるま歯科診療所	10
2.	さざんか歯科診療所	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1	口腔ケアの充実	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度	16
目標 4	訪問診療の患者満足度	20
2.	財務内容の改善に関する事項	23
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率	23
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率	24
3.	その他管理に関する重要事項	25
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	25

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 2 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
木	歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、歯科医師、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	受付事務 1 名
水	受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2～3 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

II 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	1 9 3	5 7	9 8 5
要介護高齢者	1 7 5	8 5	1, 4 8 6
休日急患診療	3 1 7	3 2 5	3 3 0
計	6 8 5	4 6 7	2, 8 0 1

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 76日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4月	8	10	18
5月	19	29	48
6月	2	2	4
7月	2	5	7
8月	8	15	23
9月	5	9	14
10月	1	4	5
11月	6	4	10
12月	47	46	93
1月	45	45	90
2月	6	5	11
3月	6	1	7
計	155	175	330
1日平均患者	2.0	2.3	4.3

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	29
10～19歳	16
20～29歳	30
30～39歳	35
40～49歳	71
50～59歳	37
60～64歳	14
65～69歳	20
70～79歳	51
80～89歳	20
90歳以上	2
計	325

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	295
鎌ヶ谷市	6
市川市	3
千葉市	2
習志野市	5
柏市	1
白井市	1
八千代市	4
印西市	1
成田	2
市原	1
県外	9
合計	330

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	282日	摂食嚥下機能訓練	58日
	要介護高齢者(固定)	233日	摂食嚥下機能訓練	34日
	要介護高齢者(訪問)	233日	摂食嚥下機能訓練	49日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	46(10)	27(6)	7(0)	26(4)	39(3)	49(4)	194(27)
5月	51(6)	26(6)	10(1)	22(4)	32(1)	47(4)	188(22)
6月	61(8)	32(7)	7(1)	32(2)	38(2)	45(3)	215(23)
7月	60(10)	27(6)	11(1)	23(7)	40(2)	64(6)	225(32)
8月	58(9)	31(8)	14(1)	17(2)	29(4)	60(6)	209(30)
9月	46(6)	24(7)	14(1)	18(2)	26(4)	40(1)	168(21)
10月	55(10)	27(9)	12(1)	13(3)	37(5)	44(5)	188(33)
11月	49(8)	30(7)	20(1)	18(1)	41(3)	51(6)	209(26)
12月	62(9)	29(9)	12(3)	12(2)	41(3)	59(8)	215(34)
1月	48(9)	33(5)	10(3)	11(2)	53(1)	61(7)	216(27)
2月	51(12)	26(5)	18(1)	16(1)	50(1)	58(5)	219(25)
3月	52(7)	34(10)	15(2)	10(4)	45(1)	69(1)	225(25)
合計	639(104)	346(85)	150(16)	218(34)	471(30)	647(56)	2,471 (325)
	985(189)		368(50)		1,118(86)		
1日平均患者	3.5(3.3)		1.6(1.5)		4.8(1.8)		-

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	計
10歳未満	37	0	37
10～19歳	3	0	3
20～29歳	5	0	5
30～39歳	1	0	1
40～49歳	2	0	2
50～59歳	4	2	6
60～64歳	5	0	5
65～69歳	0	6	6
70～79歳	0	15	15
80～89歳	0	47	47
90歳以上	0	15	15
計	57	85	142

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	308	25	958
要介護高齢者	84	12	268
計	392	37	1,226

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	144日	摂食嚥下機能訓練	21日
要介護高齢者(固定)	75日	摂食嚥下機能訓練	13日
要介護高齢者(訪問)	18日	摂食嚥下機能訓練	7日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	56(6)	29(3)	10(2)	11(2)	1(0)	3(3)	110(16)
5月	42(0)	14(0)	9(5)	10(2)	0(0)	3(1)	78(8)
6月	56(4)	30(5)	5(1)	14(4)	0(0)	4(2)	109(16)
7月	57(5)	26(6)	8(0)	11(6)	1(0)	1(0)	104(17)
8月	57(7)	33(3)	8(2)	11(2)	0(0)	1(0)	110(14)
9月	54(4)	20(1)	6(1)	12(3)	0(0)	0(0)	92(9)
10月	54(4)	21(4)	11(3)	9(6)	1(0)	2(2)	98(19)
11月	66(4)	31(5)	8(3)	12(5)	0(0)	2(0)	119(17)
12月	63(6)	26(4)	5(1)	16(7)	0(0)	1(1)	111(19)
1月	52(6)	21(3)	6(1)	13(4)	2(0)	2(2)	96(16)
2月	52(6)	25(1)	11(3)	14(5)	1(0)	0(0)	103(15)
3月	51(4)	22(3)	8(1)	14(6)	0(0)	1(1)	96(15)
合計	660(56)	298(38)	95(23)	147(52)	6(0)	20(12)	1,226 (181)
	958(94)		242(75)		26(12)		
1日平均患者	6.7(4.5)		3.2(5.8)		1.4(1.7)		-

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	12	0	12
10～19歳	3	0	3
20～29歳	2	0	2
30～39歳	2	0	2
40～49歳	4	0	4
50～59歳	2	0	2
60～64歳	0	0	0
65～69歳	0	1	1
70～79歳	0	4	4
80～89歳	0	5	5
90歳以上	0	2	2
計	25	12	37

Ⅲ.収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：円)

<収入の部>	令和元年度予算額	決算額	差 額
診療事業収入	24,356,462	28,187,653	-3,831,191
雑収入	0	0	0
利息	0	137	-137
指定管理委託料	40,653,722	32,125,034	8,528,688
収 入 計	65,010,184	60,312,824	4,697,360

<支出の部>	令和元年度予算額	決算額	差 額
給与手当	13,525,768	13,159,768	366,000
臨時雇賃金	31,956,680	29,698,279	2,258,401
法定福利費	2,071,189	2,732,479	-661,290
福利厚生費	0	124,000	-124,000
交通費	2,536,840	953,630	1,583,210
消耗品	272,220	97,474	174,746
燃料費	122,324	145,558	-23,234
光熱水費	113,417	77,386	36,031
食糧費	0	0	0
修繕費	261,000	184,252	76,748
医薬材料費	2,298,224	1,196,761	1,101,463
通信運搬費	298,056	243,995	54,061
手数料	566,138	669,418	-103,280
保険料	120,000	65,300	54,700
委託料	4,011,459	3,768,668	242,791
使用料	433,898	682,776	-248,878
委託費	4,200,075	4,470,080	-270,005
消費税	2,222,896	2,043,000	179,896
支 出 計	65,010,184	60,312,824	4,697,360

2. さざんか歯科診療所

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：円)

<収入の部>	令和元年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	11,534,078	12,755,808	-1,221,730
利息	0	140	-140
指定管理委託料	52,384,148	46,361,720	6,022,428
収入計	63,918,226	59,117,668	4,800,558

<支出の部>	令和元年度予算額	決算額	差額
給与手当	366,000	366,000	0
臨時雇賃金	40,832,230	40,539,400	292,830
交通費	3,986,023	2,134,000	1,852,023
消耗品	467,976	162,089	305,887
光熱水費	1,248,630	1,073,117	175,513
食糧費	17,276	23,911	-6,635
修繕費	223,500	660,493	-436,993
医薬材料費	2,628,260	2,166,798	461,462
通信運搬費	316,326	303,998	12,328
手数料	932,711	775,102	157,609
保険料	10,500	10,190	310
委託料	6,186,056	4,604,086	1,581,970
使用料	803,360	673,704	129,656
委託費	3,300,075	3,390,080	-90,005
消費税	2,599,303	2,234,700	364,603
支出計	63,918,226	59,117,668	4,800,558

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和元年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合80%以上

令和元年度実績：86.2%

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

<評価対象者 174名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	141名		124名		17名
4点以上	33名		26名	7名	
計	174名		「可」と評価された患者数 計150名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 174名中150名(86.2%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者85名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった66名については、3か月後評価時には63名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった19名については、3か月後評価時には15名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 85名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	66名		63名		3名
4点以上	19名		15名	4名	
計	85名		「可」と評価された患者数 計78名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 85名中78名(91.8%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者 89 名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 3 点以下であった 75 名については、3 か月後評価時には 61 名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 4 点以上であった 14 名のうち 11 名についても、3 か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 89 名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	75名		61名		14名
4点以上	14名		11名	3名	
計	89名		「可」と評価された患者数 計72名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 89名中72名(80.9%)

●令和元年度の実績及び今後の改善点について

・平成 28 年度から平成 30 年度の実績と比較すると、達成率は少し低下したが、いずれの診療所も 80% を超えており、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	達成率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
H28	87.4%	95.2%	83.5%
H29	89.1%	93.1%	87.3%
H30	88.2%	97.9%	84.8%
R1	86.2%	91.8%	80.9%

- ・かざぐるま歯科診療所の方が 10.9% 達成率が高く、常勤の歯科医師と歯科衛生士を配置していることで、患者に応じた的確な指導や患者との信頼関係の構築ができたこと等による効果があったものと考えられる。
- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。
- ・口腔ケアをさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、時間をかけ何度も繰り返し指導することが必要である。そのために必要な資料や刷掃器具の見直し、スタッフへの研修も継続して行う。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和元年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合80%以上

令和元年度実績：97.8%

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

<評価対象者92名（経口摂取ができている患者数）>

評価開始時		⇒	3ヶ月後			
0点：普通食	56名		0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	20名		50名	6名	0名	0名
2点：流動食	16名		0名	19名	0名	1名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*1名		0名	4名	11名	1名
計	92名		-	-	-	*1名
			経口摂取できる状態を維持できた患者数 計90名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

92名中90名（97.8%）

※うち、流動食（2点）から嚥下食（1点）と改善した患者 16名中4名

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者82名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後			
0点：普通食	47名		0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	19名		41名	6名	0名	0名
2点：流動食	16名		0名	18名	0名	1名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*1名		0名	4名	11名	1名
計	82名		0名	0名	0名	1名
			経口摂取できる状態を維持できた患者数 計80名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

82名中80名（97.6%）

※うち、流動食（2点）から嚥下食（1点）となった患者16名中4名

(2) さざんか歯科診療所

<評価対象者10名>

評価開始時		3ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	9名	9名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	1名	0名	1名	0名	0名
2点：流動食	0名	0名	0名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	*0名	-	-	-	-
計	10名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計10名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

10名中10名（100%）

●令和元年度の実績及び今後の改善点について

- ・28年度、29年度は100%、30年度は98.1%の達成率であったのに対し、今回は97.8%となった。
- ・かざぐるま歯科診療所では流動食（2点）から嚥下食（1点）と改善が見られた患者が16名中4名いる一方で、嚥下食（1点）、流動食（2点）から各1名が経口摂取困難となった。摂食嚥下機能訓練を継続している患者では疾患の進行やADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、経口摂取が困難になっていく事例が散見されたが、介入がなければ早期に経口摂取困難に移行していたのではないかと考えている。
- ・今後も現状維持を目指すとともに、今回流動食から嚥下食になるなど回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポート、経口摂取が継続して生活できるよう協力していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和元年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和元年度実績：平均99.0%

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

令和元年度実績：

＜アンケート有効回答数153名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.0%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	138名	15名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応※	123名	9名	0名	0名	1名	99.2%
スタッフの対応	142名	10名	0名	0名	1名	99.3%
待ち時間	120名	29名	1名	0名	3名	97.4%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数60名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	54名	6名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応※	37名	3名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	56名	3名	0名	0名	1名	98.3%
待ち時間	50名	10名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

各項目において満足・やや満足が大多数を占めた。

<要望>

- ・小児を診てもらえる時間を増やしてほしい。
- ・歯ブラシで磨くことのみで終了することがあるが、家でしっかり磨いてあげられないので、機械でのブラッシングでしっかり磨いてほしい。

<その他意見等>

- ・先生との相性が良い様で、いつも大人しく受けられるので助かります。
- ・いつも丁寧にクリーニングをしていただき、ありがたく思っています。スタッフさん方も感じがよく、安心してしています。
- ・今後定期的に通わせて頂きたい、よろしくお願い致します。
- ・普通の歯医者さんで診てもらうのが難しいため、とても助かっています。先生やスタッフの方も優しく良くしてくださるので、ありがたいです。
- ・いつも丁寧にみて頂いて、感謝しています。
- ・病院嫌いの子ですが、こちらの診療所の先生方はとても丁寧に対応して下さるので、頑張って通院しています。これからもよろしくお願い致します。

<休日急患診療のその他意見等>

- ・祝日の急な依頼にもかかわらず、対応をありがとうございました。丁寧な治療で痛みもだいぶ良くなりました。非常に助かりました。
- ・ひどくしみる前に、処置ただけてよかったです。ありがとうございました。
- ・対応が良く安心しました。有難うございました。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数93名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	84名	9名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	86名	6名	0名	0名	1名	98.9%
スタッフの対応	86名	7名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	70名	19名	1名	0名	3名	95.7%

かざぐるま歯科診療所同様、満足・やや満足が大多数を占めた。

<不満の理由>

- ・待ち時間などで特に問題はないが、保健福祉センター内の催し物と重なってしまった時に少しいライラがひどく治療が出来ず、再度の検診になってしまった。

<要望>

- ・午後の診察や休日等の診察もあると良いです。自家用車等で来られない時にそなえて送迎バス等があると良いと思います。
- ・小児の診療日を増やしてほしいです。
- ・通院時間が長いので、住居の近所で受診が出来るような方法があればいいのです。
- ・障がい者の歯科は重要なのでなくさないで欲しい。
- ・急な痛みの際に対応して頂けると助かります。

<その他意見等>

- ・先生もスタッフさんもとても丁寧で適切なアドバイスをしていただけるのでとても助かります。こちらに通うようになってから口腔ケアの大切さがわかるようになってきました。
- ・続けて通院していきたいと思います。
- ・自宅で歯磨きが満足にできないので、指導していただきながら、できるようになるかと通院することに致しました。
- ・大変助けていただいています。この診療所がなかったら、歯の治療が無理かと思います。摂食についても診て頂いているおかげで普通の食事が出ています。そうでないとデイケアなどでおかゆと、きざみ食に変更されてしまう

ことになると思います。

- ・小さい時から摂食指導を受けていますが、自分ではできているつもりでもできていない事をアドバイスいただくのでとても助かっています。食事も上手に食べられることができ、摂食指導のお陰だと思っています。
- ・子供は歯医者が苦手でちゃんとあお向けになることが出来ず、口もあけられないので、さざんかで固定して診てもらえるのでとても助かっています。

●令和元年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・さざんか歯科診療所では希望する時間で予約が取れなかったという意見があった。また、かざぐるま歯科診療所の障害児者診療枠の拡大について精査、検討していく必要がある。
- ・アンケートの回収方法については、率直なご意見を期待し、来院患者さんについては自由に回収ボックスに投函していただき、どなたのものか特定出来ない様に工夫を行った。
- ・結果は両診療所共に、また、休日急患診療についても担当医、スタッフの対応について良い評価が多く、遣り甲斐を感じられるありがたい言葉を頂けた。今後も一層研修等を通し、良好な診療体制を取れるよう更に努力して行きたい。

目標 4 訪問診療の患者満足度

令和元年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和元年度実績：平均99.0%

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

○令和元年度実績：

<アンケート有効回答数 33名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.0%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	28名	5名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	29名	3名	0名	0名	1名	97.0%
スタッフの対応	30名	3名	0名	0名	0名	100%

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数31名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.9%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	26名	5名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	27名	3名	0名	0名	1名	96.8%
スタッフの対応	28名	3名	0名	0名	0名	100%

訪問診療に関しては固定診療以上に高い評価を頂いた。

<予約受付について>

- ・お忙しいので、予約日の相談ができないのが残念ですが、スケジュール調整も大変だと思うので、仕方ないのかなと思います。

<その他意見等>

- ・先生の的確な技術、説明で安心して診察していただきました。とても患者に親切で、やさしいです。熱心さが伝わり感謝しています。
- ・先生をはじめ、スタッフの皆さまの対応もよく、ショートステイ先でもお願いでき、とても助かりました。口腔ケアは重要なことも家族として学ぶことができました。

- ・その時の状況に応じて相談にのって下さり、適切な指導をして下さいます。
- ・いつも親切、丁寧にみていただき感謝しています。色々アドバイスもいただき、勉強になります。
- ・口の中は主人にとってとても重要だと思っているので、いつも本当に助かり、心強いです。また、私の歯医者さんも紹介して頂き助かりました。とても優しく痛くない歯医者さんです。
- ・口腔ケアが気になっていたのも、在宅で診て頂けてほっとしております。
- ・以前は通うことが出来ていましたが、現在はそれも厳しくなり、訪問での治療がとても有難いです。家族ではなかなか手の届かない箇所も、とてもいねいにケアをして下さったり、歯磨きのアドバイスもして頂けるので、助かっています。
- ・小さな相談事にも気軽に乗って下さり、スタッフの方々もいつも笑顔で本人も受診を楽しみにしています。ありがたい事と思っています。
- ・いつも丁寧に親切に接して下さって、感謝しています。当人（父）も先生が来て下さる日を楽しみに待っています。
- ・丁寧な対応で訪問で治療等をしてもらえるので、助かっています。
- ・私がかかりつけの歯科医院に健康上通院出来なくなり、かざぐるま歯科診療所にお世話になる事になりました。診療所スタッフの皆様に大変親切に治療して頂きまして、大変ありがたく感謝しております。先生も看護師さんも重たい医療器具をもって家まで来てくださりまして、本当に有難いです。
- ・いつも大変よくみて頂き、本当に有難いです。先生や助手の方も、とても感じよく、説明もきちんとして下さり、また、歯ブラシも毎回時間をかけてやって頂き、感謝しています。
- ・いつもわかりやすく説明していただき、質問等も気兼ねなくできるので、安心できます。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数2名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	2名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	2名	0名	0名	0名	100%

さざんか歯科診療所からの訪問診療は、かざぐるま歯科診療所より件数が少ないがこちらも高い評価となっている。

●令和元年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・さざんか歯科診療所の訪問診療は実施日が限られていて、かざぐるま歯科診療所からの訪問診療に委ねられている部分大きい。
- ・どの様にして診療所を知ったかの問いについて、両診療所とも市広報、市HP、施設からの紹介が多いのに加え、かざぐるま歯科診療所はケアマネ等からの紹介も同程度を占めている。一方さざんか歯科診療所はケアマネ等からの紹介は少なかった。
- ・今後も船橋在宅医療ひまわりネットワークをはじめとする多職種連携活動に積極的に参加し顔の見える関係を構築し、必要とされる訪問歯科診療が行えるよう努めていく必要がある。
- ・アンケートの回収方法については、率直なご意見を期待し、訪問診療の患者については郵送にて市に返信をして頂くことで、どなたのものか特定出来ない様に工夫を行った。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

令和元年度目標：指定管理委託料の執行率 100%以下

令和元年度実績：79.0%

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

指定管理委託料 予算額：40,653,722円

決算額：32,125,034円 (P. 10参照)

(1) 患者の増加に向けた取り組み

- ・医療・介護・福祉連携の中で利用者を増やせるよう、多職種と顔の見える関係を築くため、「船橋在宅医療ひまわりネットワーク」「船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと運営調整連絡会議」「船橋地域介護保険事業者交流会」等の会合や懇親会に出席し診療所のPRを行ったり、口腔保健支援事業における市民向け講演会を開催、また地域包括ケア事例発表会等で取り組みについて講演を行った。

(2) 費用削減への取り組み

- ・患者の予約状況の動向をみて、当番医及びスタッフの出動人数の調整を行い、人件費の削減を行った。
- ・医薬材料費の管理を徹底し、仕入れ値の検討を行いコスト削減に努めた。
- ・良質で安価な業者の選択を行った。
- ・訪問診療にあたっては、予約時にできるだけ同地域の患者をまとめるなど、効率の良いルートや地域を常に検討した。

●令和元年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・市民に対し更なる周知を行う。
- ・歯科衛生士の訪問による口腔ケアサービスの充実を図る。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

令和元年度目標：指定管理委託料の執行率 100%以下

令和元年度実績：88.5%

指定管理委託料 予算額：52,384,148円

決算額：46,361,720円 (P. 11参照)

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

(1) 患者の増加に向けての取り組み

- ・要介護高齢者、障害児・者の治療には、安全と身体への特別な配慮をしつつ、可能な限り患者の状態や診療内容に合わせて細かな時間設定をし、より多くの患者を診られるよう努力した。また、キャンセルの発生を抑えるため予定日の1週間前及び前日に、電話での確認を行った。キャンセルがあった場合は別の患者を入れ診療を行った。
- ・増患のためには口コミで良い評判が広がるが必要であり、そのため、診療後のミーティング、船橋市歯科診療所運営部会でより安全で質の良い医療体制のための意見を出し合い検討し、その結果を担当医連絡協議会等で周知した。
- ・かざぐるま歯科診療所と同様、船橋在宅医療ひまわりネットワーク等多職種連携の会に積極的に参加し、広報と周知を行った。
- ・北部地域包括支援センター、二和・八木が谷地域包括支援センターとの会合を持ちさざんか歯科診療所のPRや意見交換を行った。

(2) 費用削減への取り組み

- ・診療での材料の無駄が出ないよう最小限の材料を使用、また材料の種類を可能な限り少なくし期限切れ材料が発生しない努力と、診療の術式の統一など効率的な診療方法についても常に検討した。
- ・機械機器の故障を少なくするため、保守と清掃、丁寧な使用を徹底した。
- ・搬送車を効率よく使用する様、地域性・治療内容を考慮したアポイントを行った。

●令和元年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・要介護高齢者・障害児者の診療ということでキャンセルが多く発生するため、より多くの患者を受け入れるために引き続き、キャンセルがあった場合は別の患者の予約を入れるなど、努力をしていく。
- ・経年劣化の備品については、診療に差し支えないよう迅速に対応する。
- ・北部方面の包括支援センターや介護職関係者と顔の見える関係づくりを積極的に行う。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和元年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和元年度実績：医療安全研修を2回、救急蘇生実習を1回、講習会2回を実施

●目標達成に対する令和元年度の活動状況について

[救急蘇生実習]

1. 令和元年9月27日 救急蘇生講習会および実習 本会会議室
「歯科医院における救命処置
～一次救命処置、緊急使用薬剤について～」
講師：東京歯科大学歯科麻酔学講座准教授
松浦信幸先生

救急蘇生実習 本会会議室
講師：東京歯科大学歯科麻酔学講座
松浦信幸・久木留宏和・吉田香織各先生
参加者：歯科医師会会員26名 スタッフ12名

[講習会（学術講演会）]

2. 令和元年10月9日 第1回船橋市歯科診療所学術講演会 本会会議室
「最期まで食べることを支えるために」
講師：田代 晴基
参加者：歯科医師会会員26名 スタッフ1名

3. 令和2年2月6日 第2回船橋市歯科診療所学術講演会
船橋市保健福祉センター
「原因がよくわからない痛みを訴えられた時の対処法」
講師：東京歯科大学歯科麻酔学講座
半田俊之先生
参加者：歯科医師会会員36名 スタッフ1名

[医療安全研修]

1. 令和2年3月14日 「新型コロナウイルスに対する対応について」
さざんか歯科診療所
出席者：管理指導医2名、スタッフ6名

2. 令和2年3月17・18日 「標準予防策（スタンダードプリコーション）を
基本とした当院の対応策の共有」
かざぐるま歯科診療所
出席者：スタッフ8名

[その他会議等]

- | | | |
|------------|------------------|-------|
| ○令和元年9月26日 | 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会 | 本会会議室 |
| | 参加者：25名 | |
| ○令和2年2月6日 | 第2回船橋市歯科診療所連絡協議会 | 本会会議室 |
| | 参加者：36名 | |

●令和元年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。